

受付番号	9	受付月日	8月17日
		午前・午後	8時37分

東郷町議会議長 井俣 憲治 殿

東郷町議会議員

議席番号16番 氏名 星野 靖江 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 第7期高齢者福祉計画策定に向けた地域包括ケアシステムについて	<p>平成30年度から「第7期高齢者福祉計画」がスタート。第6期から「地域包括ケア計画」と位置付け、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で能力に応じ、自立した生活が営めるような医療・介護・介護予防・生活支援・住まいへの支援を包括的に確保できる社会を目指し、目標達成に向けた具体的な計画を推進することになります。</p> <p>その一方では、「地域共生社会」として、高齢者だけでなく障がい者や子どもなど多様な利用者が共に暮らし、支え合うまちづくりが必要となりますが、当局の取り組み状況や今後の課題などお尋ねします。</p> <p>(1)地域の介護資源の発掘と基盤整備の基本的な考え方は。</p> <p>(2)多職種連携の推進と自立支援や介護予防に向けた取り組みは。</p> <p>(3)「地域マネジメント」に対する目標達成に向けた具体的な活動への考え方は。</p> <p>(4)子どもと関わることで高齢者のリハビリや障がい者の自立実現に良い効果を生むと考え、地域の持つ力と公的な支援体制に対する取り組みは。</p> <p>(5)今後の課題は福祉部局の横断的な相談支援事業にある。表に出にくい深刻な相談を早期発見できるのはご近所さんですが、制度の狭間にある包括的な相談体制と安定した事業運営、協働に関する考え方は。</p> <p>(6)介護人材育成への具体的な取り組みは。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 子ども子育て支援事業とメンタルヘルス支援整備について	<p>本町は「子育てのまち東郷」として各種事業を総合的に推進し鋭意努力しています。ところが、子どもたちを取り巻く環境はいじめや不登校、虐待、困窮等、深刻な課題もあり、決して健やかに成長できる環境にあるとは考えられません。</p> <p>当局は何れも専門的な対策の必要性を認識し取り組んでいますが、学校・家庭・地域や友人関係等の複雑化に伴い、全ての児童生徒を対象に心の問題が問われる中で支援整備の観点からお尋ねします。</p> <p>(1)子どもたちの羅針盤として学校と連携した複数の専門職の常勤が求められ中で、問題の未然防止や早期発見や個別支援活動など学校現場の取り組みは。</p> <p>(2)臨時職員も含めた行政職員に対する取り組みは。</p> <p>(3)女性活躍促進による就業女性が増加し、保育ニーズも多様化している。特に保育士は小さな子供の安全を守る心理的重圧や保護者を含む人間関係での悩みを抱えやすい。そこで、メンタルヘルスケアサポート体制を整備し、精神的・心理的な負担支援策である相談対応型窓口やストレスチェック等が必要と思うがその対策は。</p>	町長 担当部長
3 地域の資源である新たな「町誌」再編纂について	<p>昭和55年「東郷町誌」編纂。平成3年「東郷町誌別巻村絵図集村絵図にみる近世の東郷町」を発行。昨年は東郷110年を経過しましたが「ふるさと東郷」の理念も時代の変遷と共に随分と様変わり…。そこで、町誌の再編纂と向き合う好機到来と思っています。先人から引き継がれた歴史や伝統文化は今でも息づいていますが、失われたもの・こともあると考えられます。改めて先人たちの知恵や知識・記憶を地域資源と考え、ふるさと東郷のルーツ探しの観点からお尋ねします。</p> <p>(1)町誌再編纂の好機と捉えた場合、資料収集への取り組み状況は。</p> <p>(2)文献整理や詳細な調査期間も求められるが、当局の計画予定の目安は。</p> <p>(3)委員選任に関する基本的な考え方は。</p>	町長 教育長 担当部長